

(19)【発行国】日本国特許庁(JP)

(45)【発行日】平成21年1月13日(2009.1.13)

(12)【公報種別】意匠公報(S)

(11)【登録番号】意匠登録第1348260号(D1348260)

(24)【登録日】平成20年12月5日(2008.12.5)

(54)【意匠に係る物品】理髪用梳鋏

【部分意匠】

(52)【意匠分類】K1-132

(51)【国際意匠分類(参考)】08-03、28-03

【Dターム】K1-132B

(21)【出願番号】意願2007-22678(D2007-22678)

(22)【出願日】平成19年8月22日(2007.8.22)

【審判番号】不服2008-6666(D2008-6666/J1)

【審判請求日】平成20年3月18日(2008.3.18)

(72)【創作者】

【氏名】坂井 裕一

【住所又は居所】新潟県三条市東本成寺19-11-3

(73)【意匠権者】

【識別番号】593207282

【氏名又は名称】坂井 裕一

【住所又は居所】新潟県三条市東本成寺19-11-3

(74)【代理人】

【識別番号】100075144

【弁理士】

【氏名又は名称】井ノ口 壽

【審判長】【特許庁審判官】関口 剛

【特許庁審判官】宮田 莊平

【特許庁審判官】岩井 芳紀

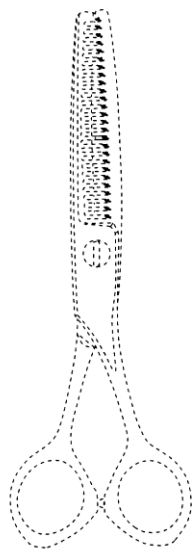
(56)【参考文献】意登1192500 意登1214285 意登1247715 意登1247716 意登1248737

(55)【意匠に係る物品の説明】本願意匠に係る理髪用梳鋏は、櫛刃の要素である櫛歯の角柱の先端部分に2つのU溝が回転砥石により加工されて刃付けがされており、U溝に案内された毛髪が切断される。2つのU溝の両側はU溝に案内されない毛髪を逃がすとともにU溝の刃を保護している。刃先の表面には種々の異なる角度の反射面が形成されている。

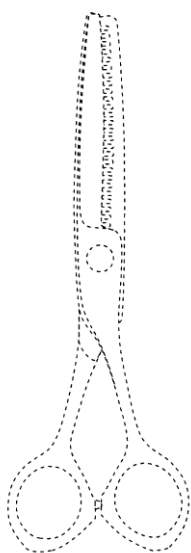
(55)【意匠の説明】実線で表された部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。一点鎖線は、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分とその他の部分との境界のみを示す線である。A-A部分拡大図およびB-C部分6面図を含めて部分意匠として意匠登録を受けようとする部分を特定している。

【図面】

【正面図】



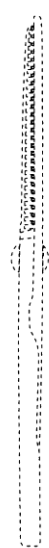
【背面図】



【左側面図】



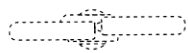
【右側面図】



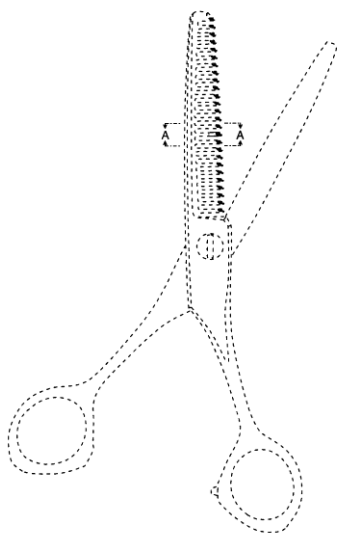
【平面図】



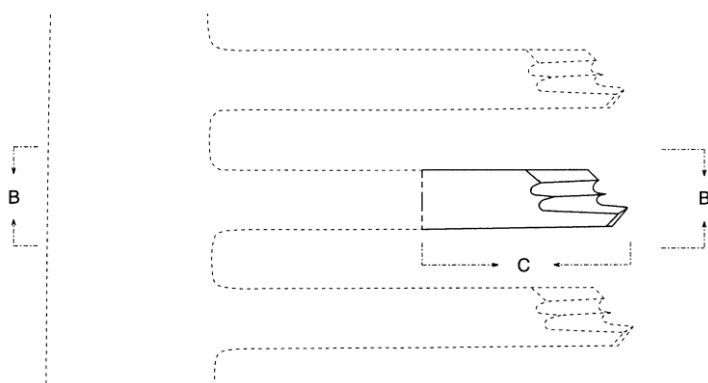
【底面図】



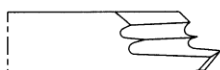
【開いた状態の正面図】



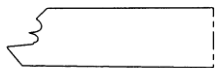
【A－A部分拡大図】



【B－C部分正面図】



【B－C部分背面図】



【B－C部分左側面図】



【B－C部分右側面図】



【B－C部分平面图】



【B－C部分底面图】

